

面河山岳博物館 第58回特別展

絶滅危惧

標本が語る愛媛の自然



期間：2025年7月19日(土)～11月24日(月・祝)

会場：面河山岳博物館

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：毎週月曜日、祝日の翌日 ※月曜日が祝日の場合・祝日の翌日が土日の場合は開館、8/12(火)は臨時開館

観覧料：一般450円(団体400円) / 小中学生250円(団体200円)

※団体は20名以上、高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の所持者(介添者1名を含む)は300円(小中学生の場合はその半額)
※会場の3階特別展ブースまではエレベーターがございません。介助が必要な場合は前日までにご連絡ください。

主催：久万高原町、面河山岳博物館、愛媛新聞社

後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、東温市教育委員会、伊予市教育委員会、松前町教育委員会、砥部町教育委員会、久万高原町教育委員会、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

協力：愛媛県総合科学博物館、愛媛県立とべ動物園、愛媛県立衛生環境研究所生物多様性センター、越知町立横倉山自然の森博物館、松山中央高等学校総合科学探究(生物)部、愛媛大学附属高等学校理科部、愛媛大学ミュージアム、愛媛大学南予水産研究センター、岡山大学工学部応用生態学研究室、和歌山大学教育学部、日本野鳥の会愛媛、認定NPO法人四国自然史科学研究センター、NPO法人西条自然学校、NPO法人森からつづく道、愛媛県、松山市農業協同組合、南海放送、テレビ愛媛、稲葉正和(愛媛県総合教育センター)、瀧野隆志、武智礼央、多田正和、松井宏光、宮内重敬



HP・SNS

カブトムシを体験しよう!

カブトムシやクワガタムシ、カマキリなど生きた身近な昆虫を飼育展示します。カブトムシは自由に触ることができます。 ※9月中に終了。



★特別展期間中に本チラシを受付でご提示いただくと50円割引いたします(4名様まで有効) ※1組1枚まで利用可、他の割引との併用不可

【町立久万美術館、久万高原天体観測館でも50円割引(有効期限はR7.7/19~12/8)】